

第 39 回理事会議事録

1. 日時 : 2017 年 3 月 24 日 (金) 午後 6 時 30 分～9 時 40 分
2. 場所 : 東京都新宿区四谷 1-13 虎ノ門実業会館四谷ビル 2F 四谷ブリッジセンター
3. 出席者:【理事 12 名】 細田博之、鳩山勝郎、浅越ことみ、伊藤直彦、大橋正幸、
ロバート・ゲラー、齋藤陽子、清水康裕、寺本直志、
橋本公二、山田和彦、吉田正
【監事 2 名】 久保公人、成田秀則
【事務局 4 名】 清水映樹事務局長代行、大政哲人管理部長、
鈴木正人競技会事業部長代行、高野英樹普及事業部長
【オブザーバー 1 名】 宮内宏顧問弁護士
(理事現在数: 12 名、定足数 7 名、本人出席 12 名)

4. 議事の経過及び結果

鳩山勝郎会長代行を議長に、議題を逐一審議した。

第 1 号議案 第 38 回理事会議事録の承認について
議事録案を承認した。

第 2 号議案 会員の退会について
会員 2 名からの会員辞退届の提出があった。
退会: 戸川秀雄 (会員番号 35558)
木村節子 (会員番号 74245)

第 3 号議案 公認クラブ申請について
以下の公認クラブ新規開設申請について審議の上承認した。
BENICE (クラス 3、クローズド) (2 月 1 日仮承認済)
マネージャー: 高田和俊
ディレクター: 高田和俊
開催日: 毎月第 2 土曜日 10 時 (2 セッション)
毎月第 3,4 月曜日 13 時 (1 セッション)
会場: 土曜: 鶴見ワークトレーニングハウス (横浜市鶴見区豊岡 28-4)
月曜: 神奈川県民センター (横浜市神奈川区鶴屋町 2-24-2)

第 4 号議案 平成 29 (2017) 年度予算案および事業計画書について
山田企画委員長より平成 29 (2017) 年度予算案および事業計画書について以下の説明があった。

2017年度は NEC ブリッジフェスティバルの非開催年度であるが、2016年度予算 1,700 万円の赤字を埋めるだけの黒字予算立案は難しい状況である。3月の企画委員会では2016年度決算が予算より改善される見通しであることも踏まえて現実的な数字を模索し、委員会後に事務局が調整した結果、黒字はおよそ 200 万円となった。

鳩山会長代行より第 39 回理事会資料の事業計画書について一部記述変更の提案が行われ、検討の結果、平成 29 (2017) 年度については経常収益 25,022 万円、経常費用 24,806 万円の黒字予算案および事業計画書を承認した。

清水理事より国際大会準備金の状況について質問があり、事務局から 2020 年の国際大会開催を目指し合計 6~7,000 万円を想定して毎年積み立てを行っているとの回答があった。

第 5 号議案 各委員会及び事業部報告

1、人事委員会

齋藤人事委員長より 3 月 3 日に開催された人事委員会での議事内容について報告があった。

事務局職員の 2016 年度の業績評価、3 月賞与の支給率、2017 年度年棒について説明があり、これを承認した。

2、企画委員会

山田企画委員長より 2 月 3 日および 3 月 3 日開催の企画委員会について報告があった。

事業報告書については 4 月の企画委員会で概要を検討し、4 月の理事会で決定することとした。

3、センター協議委員会

山田センター協議委員長より 3 月 6 日開催のセンター協議委員会について報告があった。

春の体験教室の宣伝および IMP リーグの活性化について説明があった。

4、代表選抜委員会

橋本代表選抜委員長より 2 月に行われた第 51 回 APBF シニア日本代表選抜試合の結果報告があり、以下の日本代表メンバーを承認した。

シニア 1：山田彰彦、大野京子、井野正行、今倉正史、山田和彦、大政哲人 (PC)

シニア 2：阿部弘也 (PC)、佐藤春芳、宮国健次、前田尚志、田多井菊雄、太田裕子

前回の理事会の決定に従い、シニア 1 チームは交通・宿泊費の助成対象、シニア 2 チームは助成対象外となるとの説明があった。

シニア 1 チームは代表選抜試合終了後の NEC 杯および横浜スイスチームに

同一メンバー5名で参加したため、競技会費を助成したとの報告があった。

5、競技委員会

寺本競技委員長より第246回競技委員会の審議内容について報告があった。マスターポイント改正案について説明があり、審議を行った。ペア戦のマスターポイントの変更に関する部分は改正案を採用し、チーム戦とIMPについては改正案を採用せず現状維持としたいとの結論となった。マスターポイント小委員会に理事数名が参加し、その結論を踏まえて検討することとした。

6、ルール委員会

清水ルール委員長より2月23日開催のルール委員会および「2017年デュプレケートブリッジの規則」の改正について報告があった。

上記規則第1条に則り、カードのシンメトリックデザインについて検討したが、来年度以降にカードの在庫が切れた時点でその後の対応を考えることとした。

7、普及事業部

高野普及事業部長よりNECブリッジフェスティバルでの普及イベントおよび2016年度後期大学授業の修了状況について報告があった。

第51回APBF選手権ジュニア代表チームの菊地忠裕が辞退し、補欠の及川直弥を代表に繰り上げることについて説明があり、改めて以下のジュニア(U26)日本代表メンバーを承認した。

原田裕己、今給黎英嗣、山本哲太郎、江口秀太、片桐直人、及川直弥、キャプテン(NPC)山後秀幸

8、競技会事業部

鈴木競技会事業部長代行より競技会事業部活動状況の報告があった。

ゲラー理事より、1月の朝日新聞社杯でのディレクターの不適切な対応について報告があった。競技会事業部で原因究明と対策を検討することとした。

9、国際交流事業部

大政国際交流事業部長よりNECブリッジフェスティバルの決算概要について報告があった。

5月28日午後に韓国で開催されるAPBF代表者会議の出席者を、山田理事と寺本理事に決定した。

大政国際交流事業部長より国際大会準備金の2016年度の積み立て金を前年同様に300万円とする提案があり、審議の上これを承認した。

YehBros杯の前日夜に設営を行うため会場を確保する必要があり、その費用ととして65万円支出が増えると報告があった。

YehBros杯の日本代表3チームの決定方法について説明があった。

10、法人管理部

清水事務局長代行より規則類の整備状況および2016年度の決算見込みについて報告があった。

第6号議案 その他の議案

1、会議室・ディールングルームのB1Fへの移設について

清水事務局長代行より移設スケジュールの報告があった。工事は5月29日～31日、予備日は6月1日、事前準備は6月2日～3日、移設は6月4日の予定。

2、チャリティ寄付先について

清水事務局長代行よりチャリティの寄付先について報告があった。

3、次回理事会開催について

次回理事会は2017年4月28日（金）午後6時30分に開催する。

当日配布書類：第2号議案 「会員の退会について（追加）」

第4号議案 「平成29（2017）年度事業計画書」

第5号議案 「APBF選手権ジュニア代表補欠繰上、学生選手権報告」

「新ライフマスター 競技会事業部活動報告」

「規則類一覧表（平成29年4月1日現在）」

「業務執行会議細則」

「倫理規則」

第6号議案 「日本コントラクトブリッジ連盟様 工事工程表」

平成29年3月24日（2017年）

公益社団法人日本コントラクトブリッジ連盟

第39回理事会

代表理事 細田博之

代表理事 鳩山 勝郎

監 事 久保 公人

監 事 成田 秀則